

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 2 月 24 日 (2005.2.24)

【公表番号】特表 2004-504032 (P2004-504032A)

【公表日】平成 16 年 2 月 12 日 (2004.2.12)

【年通号数】公開・登録公報 2004-006

【出願番号】特願 2002-512384 (P2002-512384)

【国際特許分類第 7 版】

C 1 2 N 15/09

A 0 1 K 67/027

A 6 1 K 39/395

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 1/12

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 5/40

A 6 1 P 9/12

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 13/12

A 6 1 P 15/00

A 6 1 P 15/10

A 6 1 P 17/02

A 6 1 P 25/04

A 6 1 P 25/08

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 27/06

A 6 1 P 35/02

C 0 7 K 16/40

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 1 2 N 9/64

C 1 2 N 9/99

【 F I 】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 0 1 K 67/027

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 1/12

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 5/40

A 6 1 P 9/12

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 13/12

A 6 1 P 15/00

A 6 1 P 15/10

A 6 1 P 17/02
 A 6 1 P 25/04
 A 6 1 P 25/08
 A 6 1 P 25/28
 A 6 1 P 27/06
 A 6 1 P 35/02
 C 0 7 K 16/40
 C 1 2 N 1/15
 C 1 2 N 1/19
 C 1 2 N 1/21
 C 1 2 N 9/64
 C 1 2 N 9/99
 C 1 2 N 5/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成15年3月11日(2003.3.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(i) 可溶性分泌エンドペプチダーゼ (SEP) 活性を有するポリペプチドに対する抗体、または (ii) SEP 活性を有するポリペプチドを調節する化合物、を含んでなる、性的機能不全の予防および/または処置のための医薬組成物。

【請求項2】

性的機能不全が、男性性的機能不全または女性性的機能不全である、請求項1の医薬組成物。

【請求項3】

男性性的機能不全が男性勃起機能不全 (MED) であり、女性性的機能不全 (FSD) が女性性的興奮障害 (FSAD) である、請求項1または2に記載の医薬組成物。

【請求項4】

化合物が、SEP 活性を有するペプチドを阻害するまたは選択的に阻害する、請求項1から3のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項5】

SEP 活性を有するペプチドを阻害するまたは選択的に阻害する化合物が、(i) 100 nM より小さい IC_{50} を有し、および/または (ii) 中性エンドペプチダーゼ NEP EC_{3.4.24.11} およびアンギオテンシン変換酵素 (ACE) に対して 30 倍より大きい選択性を有し、および/または (iii) エンドセリン変換酵素 (ECE) に対して 100 倍より大きい選択性を有する、請求項4に記載の医薬組成物。

【請求項6】

SEP 活性を有するポリペプチドが：

(a) 配列番号：1または配列番号：5のポリヌクレオチド配列から翻訳される推定のアミノ酸配列を有するポリペプチド、ならびにその変異体、フラグメント、ホモログ、類似体および誘導体；

(b) 配列番号：2のポリペプチド、ならびにその変異体、フラグメント、ホモログ、類似体および誘導体；

(c) NCIMB 41110のcDNAによってエンコードされたポリペプチドならびにその変異体、フラグメント、ホモログ、類似体および誘導体；または、

(d) ポリペプチドであって、(i) 配列番号：1または配列番号：5のポリヌクレオチドによってエンコードされたポリペプチド、(ii) 配列番号：2のポリペプチド、または(iii) NCIMB 41110のcDNAによってエンコードされたポリペプチド、に少なくとも78%の同一性を有するもの；

のうちの1つまたはそれより多くのものを含む上記ポリペプチドである、請求項1から5のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項7】

SEP活性を有するポリペプチドがアミノ酸配列MGKSEGPVGを含んでなる、請求項1から6のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項8】

SEP活性を有するポリペプチドがヒトSEPである、請求項1から7のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項9】

(i) 可溶性分泌エンドペプチダーゼ(SEP)活性を有するポリペプチドに対する抗体、(ii) SEP活性を有するポリペプチドを調節する化合物、(iii) SEP活性を有するポリペプチドに対する抗体を含んでなる医薬組成物、または(iv) SEP活性を有するポリペプチドを調節する化合物を含んでなる医薬組成物、性的機能不全の予防および/または処置のための薬剤の製造における使用。